

- | | |
|-----------------|-------------|
| あ あいさつが元気にできる学校 | え 笑顔があふれる学校 |
| い いじめのない学校 | お 思いやりのある学校 |
| う 美しい学校 | |

久重小学校
 「あいうえお」
 大作戦

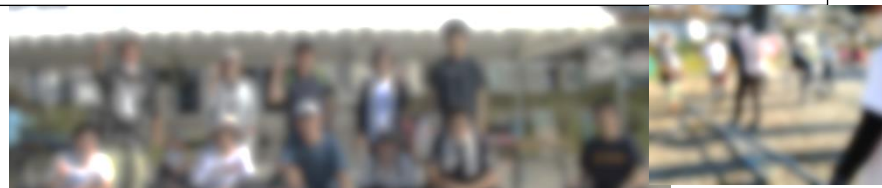
運動会の思い出 Part2 PTA編

今年もPTAのみなさま大活躍の運動会の舞台裏。「親思う心に勝る親心」親あっての子ども達の存在を実感しました。約束事を守っていただいで移動できず、遠くの方から伸びあがって我が子がゴールに向かう姿にエールを送ってくださったご家族の皆様、来年こそもっと近くに移動して声援できる状態になっていることを願っています。



受付係：検温済みの方のマ
 スクにシールを貼るとい
 うのはグッドアイデアでした

会場準備協力隊：早朝より集合していただいでテント張り、児童席、採点板、放送機材、本部席等、手際よく笑顔で整えてくださり運動会成功の希望が見えました。



学年代表のカメラマン：すばらしいショットの数々(総数約2010ショット)をありがとうございました。

卒業アルバム撮影風景：レンズの向こうには笑顔の6年生たち

(保護者の声)・コロナ生活3年、小学校

最後の運動会、やりきることが出来て本当によかったです。3年ぶりに祖父、姉にも見てもらえて本人&家族 大満足！先生方、ありがとうございました。

・みんな一生懸命頑張っている姿を見て「やっぱり 運動会っていいなあ」と実感しました。子ども達の成長嬉しく思いま

た。ありがとうございました。

・すずらんを読んでいると、家では聞いてあげられなかったたくさんの出来た！があったことが知れました。勝ち負けでなく、一人一人の出来た！がこれからの自信につながるといいですね。去年の運動会での校長先生のお話をまた思い出したことでした。

ふれあい学習

子どもたちの振り返りが全てを物語っています。澄み切った心にしみていくような体験となりました。心で感じ、頭で考え、体で行動していってくれると確信しています。

1・2年生：耳が聞こえないとき手話を使って気持ちや考えを伝えていることを学ぼう



- ・耳が聞こえない人は、手話を使ってお話をしていることが分かった
- ・耳が聞こえない人は、起きるために枕に目覚まし時計を入れることが分かった

- ・大人になったら、手話ができる人になりたい・字の形を見るだけで覚えるのは大変だと思った
- ・聞こえ方が一人ひとり違うことが分かった・手話のやり方を覚えられて嬉しかった
- ・耳の近くで大きな声で言ったら聞こえると思っていたけど、耳が聞こえない人はやっぱり聞こえない事がわかった

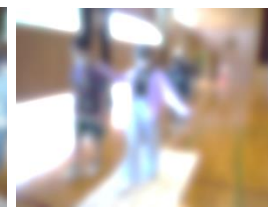
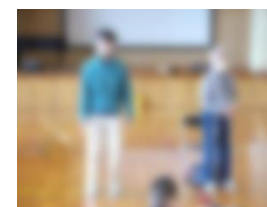
3・4年生：目が見えないときは点字を使って手紙を読んだり品物を見分けたりしていることを学ぼう「不便もあるけれど不幸ではありません」



- ・いよいよ点字打ち体験です。自分の名前や好きなものを打ちました。ぼくは、自分の名前をうてました。しょうがいのある人のくらしを知れて、これから相手の気持ちになって行動することができると思います。

5・6年生：お話を聞き、ア

イマスクを体験することを通して、目が見えない人のくらしを知り、自分に何ができるか、自分はどうくらししていくか考えよう



- ・ぼくはやすひろくんとペアになってやりました。まず、ぼくが声をかけました。むずかしかったです。次に交代しました。やすひろくんのかた

にぼくが手をおいて進みました。進む時こわかったです。目が見えないとこわいななあと思いました。岡村さんは目が見えないけどごはんをたくしお茶わんもあらうといっていました。できないことがあっても工夫したりがんばったりしたらできるようになることがわかりました。

-----き-----り-----と-----り-----せ-----ん-----
 すずらん No.21 返信欄 ()年 氏名 ()